<u>質問回答</u>

NO.	質問	回答
1	仕様書3.業務の内容(4)について、経費を見積もるために前提条件を教えていただきたい。これまで調査の準備等がすでに開始されており実施するだけの状況となっているのか、本事業で準備をゼロから開始する状況なのか。この前提条件によって必要な経費に大きな差が出ると考えるためです。 ・商品購買調査を実施する小売店との連携について、すでに連携に同意している事業者が存在し、必要経費等も議論されているのか(その場合は経費に関する情報を教えていただきたい)。それとも本事業において申請者自身が新規に協力事業者を探し、対価等も交渉する必要があるのか?	商品にて、「ネイチャーポジティブに資する商品の情報発信方法」 の内容を検討されたい。 ・連携する小売店の選定は、今回提案内容を踏まえつつ、契約後に 協議をして決定する。 (参考)本事業を実施するにあたり、下記に掲載している過去の取
2	・商品の情報発信方法の検討(1回以上)とは、このために有識者を 選定し検討会を開催するという意味か、協力小売店と検討することを さしているのか	
3	・消費者の意識調査は前述の商品購買調査において実施するのか (例:商品購買調査で商品を選択した消費者を呼び止めて質問)、それとは関係なくアンケート調査を実施し消費者ニーズを把握することを想定しているのか	
4	「仕様書3. (1)ネイチャーポジティブ経済への移行に向けた動向 調査及び具体的施策の検討等①ネイチャーポジティブ経済研究会等 の開催支援」について ・全体会議(計2回)、コアメンバー会議(計6回)につきまし て、会議室の利用料金については受託者負担でしょうか。	
5	「仕様書3. (2)ネイチャーポジティブ経済への移行に向けた動向調査及びとりまとめ」について・「調査内容のうち重要事項について、環境省担当官及び関係部署に対する勉強会を実施すること。」とございますが、想定されている勉強会の開催スタイル(対面かオンラインか)、参加人数、会議室確保の要不要、開催頻度・回数、についてご教示ください。	生しない想定)において、対面及びオンラインのハイブリッド開催

6	仕様書3. (3) グローバルバリューチェーンにおける生物多様性への配慮・持続可能性の確保に関する調査及び検討②グローバルバリューチェーンの把握、持続可能性の向上のための整理」について・「ここで、とくに既存のガイダンス等でカバーされていない項目等があれば、それらを重点的に整理する。」とございますが、現時点で想定されている項目等があればご教示ください。	て、現状整理されているものはなく、今後業務の中で検討・精査を する想定である。ただし、「令和 6 年度 ネイチャーポジティブ経済 の実現に向けた調査検討委託業務報告書」で既存のガイダンスのご
7	「仕様書3. (4)ネイチャーポジティブ経済への移行に向けた消費者ニーズの把握、企業や商品への積極的な支持を集める仕組みづくり」について・「消費者の意識調査(アンケート形式、属性情報含めて10問程度、サンプル数300人程度)」の対象者は、当該小売店の売り場等を訪れている消費者を対象とするものでしょうか、または別のパネルと考えてよいのでしょうか。	度、サンプル数 300 人程 度)」の対象者は、当該小売店の売り場等を訪れている消費者を対象とする想定である。
8	JV で参加する場合、別添5の評価項目のうち「5.組織の実績」や「6. 組織の環境マネジメントシステム認証取得等の状況」「7.組織のワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定等取得状況」「8.企業等の賃上げの実施」の評価はどのように実施されますか? (例. 構成企業における代表1社のみ、構成企業の最高点、構成企業の平均点など)	る。